

会議録

会議の名称	令和7年度第1回西東京市立保谷第一小学校建替協議会
開催日時	令和7年7月30日(水曜日)午後1時30分から
開催場所	田無庁舎3階庁議室
出席者	【委員】 原会長、高橋副会長、吉村委員、中野委員、阿部委員、笹森委員 牛村委員、伊藤委員、藤江委員 (欠席)稲澤委員、児玉委員、倉内委員 【事務局】 後藤教育長、佐野教育部長、早川教育部地域学習推進担当部長 鈴木教育企画課企画調整係長、中屋教育企画課企画調整係主査 浅水教育企画課企画調整係主任、関澤教育企画課企画調整係主任 木藤教育企画課企画調整係主事 【傍聴人】 2人
議題	議題1 教育長あいさつ 議題2 委員の依頼・任命 議題3 会長・副会長の選出 議題4 西東京市立保谷第一小学校建替協議会の運営について 議題5 学校施設整備の基本的な考え方について 議題6 保谷第一小学校の概要等について 議題7 建替協議会のスケジュールについて 議題8 その他
会議資料の名称	資料1 西東京市立保谷第一小学校建替協議会委員名簿 資料2 西東京市立保谷第一小学校建替協議会設置要綱 資料3 西東京市立保谷第一小学校建替協議会傍聴要領 資料4 西東京市学校施設個別施設計画の概要 資料5 保谷第一小学校建替事業 基本構想・基本計画の骨子について 資料6 令和7年度 保谷第一小学校建替協議会検討スケジュール (参考資料) 西東京市学校施設個別施設計画(令和6年度～令和15年度) 西東京市立保谷第一小学校 学校案内(令和7年度) 西東京市教育計画(令和6年度～令和10年度) 西東京市教育計画(令和6年度～令和10年度) 概要版
記録方法	☐ 全文記録 ☒ 発言者の発言内容ごとの要点記録 ☐ 会議内容の要点記録
会議内容	
<開会> 議題1 教育長あいさつ	

議題2 委員の依頼・任命

教育長から各委員へ任命状(学校長及び保育園長)及び依頼状(学校長及び保育園長以外)を交付。

議題3 会長・副会長の選出

「西東京市立保谷第一小学校建替協議会設置要綱」に基づき、原委員(保谷第一小学校長)が会長に就任、原会長が高橋委員(学識経験者)を副会長に指名の後、各委員が自己紹介を行う。

議題4 西東京市立保谷第一小学校建替協議会の運営について

会議録は、委員の名前を伏せた上で、発言者の発言内容ごとの要点記録とすることで決定した。

(傍聴の取扱い及び所掌事項を、資料2及び3で説明)

議題5 学校施設整備の基本的な考え方について

○事務局

(資料4について説明)

○会長

事務局より、学校施設整備の基本的な考え方について説明があった。御意見を伺う。

○委員

プールに関して、青嵐中学校に屋内温水プールがあるか。また、スポーツセンターの市民プールは保谷第一小学校が代替利用できる対象になるか。

○事務局

プールの代替利用として、青嵐中学校のプールは屋内プールだが温水ではない。スポーツセンターは屋内温水プールとなる。どちらも代替として検討対象であるが、子どもたちの移動手段や現在の利用者との調整などについて検討した上で、情報提供を行う。

○委員

マンホールトイレが今年度中に全市立小・中学校に設置されるが、水源がプールになっている。プールが無くなると、マンホールトイレの水源はどうなるか。

○事務局

プールを整備しない学校の場合には、それに代わる防火水槽等を整備する必要がある。その中でマンホールトイレも対応していきたいと考えている。

○委員

校庭での活動が長くなることが想定されるが、気候変動により屋内遊びも必要になってきている。屋外運動場と屋内運動場の使い分けや屋内運動場の充実はどのように考えているか。

○事務局

屋内運動場については、標準面積を 1,090 m²としている。アリーナ部分の広さとともに、学校施設の地域利用も考慮して、これまでなかった付属更衣室やギャラリーなどを充実させる予定でいる。

○委員

高機能化とともに、ある程度の広さが必要と感じる。

○委員

校舎の建替えはどのような整備方法を想定しているか。

○事務局

建設工事の手法としては、現校庭の部分に新しい校舎を建てる方法やプレハブを建てて現校舎の位置に建てる手法などがある。

学校施設個別施設計画では、仮設施設を整備しないことが望ましいとしているが、十分な広さの校庭の確保、校舎内の諸室の配置や周辺環境を踏まえ、整備手法は皆様のご意見をいただきながら検討していきたい。

○委員

現在の校舎の特徴であるハチの巣校舎の活用等について検討していることはあるか。

○事務局

特徴的な形状の校舎だが、教育委員会としてはシンプルで見通しが良く、安全で使いやすい校舎にしていきたいと考えている。

○委員

かなり珍しい校舎であるため、シンボルとしての活用を検討しても良いのではないか。

○委員

プールがなくなるとその空いた施設に屋内運動場ができるとよい。現在、団体に貸し出しているが利用希望者が多い。体育館の他に子どもが敷地の屋内で遊べる場所があるとよい。

○事務局

サブアリーナを整備する想定はないが、次回以降の会議で学校に必要な諸室を検討していく中で議論していきたい。限られた敷地の中で対応可能か判断していきたいと考えている。

○委員

資料に学童クラブの言及がないが、新校舎における学童クラブの取り扱いはどうなるのか。

○事務局

学童クラブは学校施設に複合化する施設となる。学校以外の複合化する施設について

は、教育委員会ではなく市長部局で検討を行っているため、本建替協議会においても検討状況を情報提供させていただく予定でいる。

○委員

プールについて、中学校のプールは中学生向けに作られている。小学校のプールは今でも水位を調整している。中学校と連携を行う場合、水位の調整やプール内のステップの配置など中学校の負担になってしまうのではないかと。

○事務局

現在、市内の一部の学校(けやき小学校)では床が可動式になっている。プールを共同利用する場合、中学校の教員への負担も生まれることが想定されるため、対応を検討していきたい。

○委員

地域のキーステーションのイメージはあるか。

○事務局

地域の中心となるような学校ということで、子どもたちの安全確保を前提に、地域の方と顔の見える関係性がとれる整備を目指していきたい。また、学校施設の地域利用を推進できるよう、ゾーニングやセキュリティ対策などを考えていきたい。

○副会長

今後、皆様からの様々な意見を踏まえ、協議会としての意見として市に答申することになる。多くの希望を伝えても、予算の関係から実現困難なこともあると考えられるため、最終的には、我々の意見を踏まえ市の方で判断をしていただきたい。

○会長

基本的には、今後の会議の中で詳細を検討していく。引き続き議論を深めていきたい。

議題6 保谷第一小学校の概要等について

会長より、保谷第一小学校の学校案内を基に教育目標や年間の学校生活、特別支援教室やしらうめネットワーク等について説明。

○会長

委員の方から、他に日頃の学校の様子や学校との関わりの中で感じていることなどがあればお願いしたい。

○副会長

ハチの巣校舎について、作られた当初は思い入れが強かった。今の子どもたちは校舎の古さへの印象が強い。また机の配置等から使いづらい傾向にある。今後取扱いについては検討が必要と考える。

一方で、さらに歴史がある「びよんちゃん」への思い入れが強く、子どもたちや卒業された方、地域の方が大事にされている。

○委員

六角形の校舎は、アメリカの東部にある小学校が発端である。少人数学習など個別最適な学びを実践するために六角形にしたと聞いている。配置よりも既存の授業形態との調和の問題となるため、今後、個別最適な学びを進めていく中では、利用可能性もある。

○副会長

個別最適な学びでは、教室の壁が可動式で部屋のサイズを変えられ、子どもの人数に応じた教室で学習ができるなど、自由度の高い校舎であるとよいと考える。様々なアイデアに富んだ授業が行える施設となるよう、引き続き協議会で検討していきたい。

議題7 建替協議会のスケジュール(案)について

○事務局

(資料5・6について説明)

○会長

事務局より、今後のスケジュールについて説明があった。御意見を伺う。

○委員

本協議会において、骨子案にある配置計画とゾーニングの議論は、あくまで方針や要望を表したものと捉えるべきである。これらを協議会で検討し、具体的な施設計画案としての検討は専門業者へ依頼する必要があると考える。

○事務局

事務局から簡易な図などでイメージをお伝えしながら、諸条件等について議論をしていきたいと考えている。設計に向けた精緻な配置計画やゾーニングについては、ご意見を踏まえ検討する。

○委員

施設の確定的な形を示すものではなく、要望や考え方を示す手段と考えていただきたい。

議題8 その他

○事務局

次回の会議は10月を予定、詳細は改めて連絡させていただく。

議事要旨は後日メールで送付させていただき、委員確認後の次回の会議で了承を得て公開とさせていただく。

<閉会>